

情報公開文書

【研究名称】若手外科医による胃癌に対するロボット支援胃切除術の安全性

消化器外科領域ではロボット支援手術の術者基準が近年緩和されてきており、今後、若手外科医によるロボット支援胃切除術(RG)の執刀機会が増加していくことが予想されます。しかし、日常臨床での若手外科医による RG の安全性は未だ報告されていません。そのため本研究では、若手外科医による胃癌に対するロボット支援胃切除術の安全性について研究することを目的にしています。

本研究は当院臨床研究倫理審査委員会ならびに京都食道胃手術勉強会参加 18 施設の倫理委員会で承認を得て実施されている観察研究「京都大学外科関連多施設における胃癌手術レジストリ」に仮名化され登録されたデータを利用します。当院を含めた京都食道胃手術勉強会参加施設の外科において 2018 年 4 月から 2025 年 3 月までに Stage I-III 胃癌に対する治療のため入院しロボット支援下胃切除術を受けた患者さんのうち、多機関共同データベースに登録されている患者さんが対象です。個人情報に関わる情報は登録されておらず、個人情報公表される恐れはありません。

この研究は、京都食道胃手術勉強会のグループミーティングで実施の承認を得て、京都市立病院の臨床研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施します。研究方法が医学的に適切であり、患者さんの人権が守られていることが確認されています。特定の企業からの資金提供はなく、利益相反はありません。

研究対象になることを希望されない方のデータは研究に使用しませんので、下記窓口までご連絡ください。研究協力を希望されない場合も何ら不利益はありません。他の研究対象者などの個人情報及び知的財産の保護などに支障のない範囲内に限られますが、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手閲覧は可能です。京都市立病院の下記問い合わせ先までご連絡ください。(研究担当者：坂東裕貴)

【参加施設・分担者名】

京都市立病院 錦織達人 医長
京都市立病院 松尾宏一 部長
京都市立病院 秦浩一郎 部長
医学研究所北野病院 田中英治 副部長
京都医療センター 畑啓昭 部長
京都桂病院 小西小百合 副部長
京都大学医学部附属病院 小瀨和貴 消化管外科教授
京都大学医学部附属病院 久森重夫 講師
神戸市立医療センター中央市民病院 近藤正人 医長
神戸市立西神戸医療センター 伊丹淳 部長
滋賀県立総合病院 戸田孝祐 副部長
天理よろづ相談所病院 山本道宏 副部長

日本赤十字社和歌山医療センター 辰林太一 副部長
姫路医療センター 金城洋介 医長
兵庫県立尼崎総合医療センター 川田洋憲 部長
神戸市立医療センター西市民病院 鈴木 貴久 医長
宇治徳洲会病院 橋本恭一 部長
小倉記念病院 長田圭司 副部長
大津赤十字病院 平井健次郎 部長
洛和会音羽病院 花田圭太 副部長

【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】

京都市立病院 外科 電話: 075-311-5311 (代)

【研究担当者】

坂東裕貴